掘りだそう、自然の力。

Calbee

カルビーグループ決算説明会

2025年3月期第1四半期

2024年4月1日～2024年6月30日

TSE code：2229

カルビー株式会社

2024.8.2

決算エグゼクティブサマリ

掘りだそう、自然の力。
Calbee

- 第1四半期決算は、売上高 45億円の増収、営業利益 4億円の増益
  前年・計画を超え、同四半期では過去最高益を更新

- 国内は、堅調なモメンタムでスタートし、改定効果の実現と数量伸長で増収
  6月の改定後の数量動向は想定内で進捗
  マーケティング投資の平準化や成長に向けた投資の実施で減益も、計画利益を超過

- 海外は、中華圏は売上不調継続だが、北米・その他地域が伸長し、四半期過去最高益

- 設備投資は計画通り実行し、せとうち広島工場は6月28日に建屋引き渡し完了

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2025年3月期第1四半期業績　サマリ

掘りだそう、自然の力。
Calbee

売上高　　777億円（対前年＋45億円、対計画＋12億円）
営業利益　　77億円（対前年＋　4億円、対計画＋　6億円）
当期純利益　71億円（対前年＋　8億円、対計画＋26億円）

（億円）	2024年3月期 第1四半期 実績	2025年3月期 第1四半期 実績	伸び率	2025年3月期 第1四半期 計画	計画比
売上高	**732**	**777**	**+6.2%**	**765**	**101.5%**
国内	552	581	+5.2%	567	102.4%
海外	180	196	+9.2%	198	99.0%
営業利益	**72**	**77**	**+5.9%**	**71**	**108.1%**
営業利益率	9.9%	9.9%	△0.0pts	9.3%	+0.6pts
国内	63	61	△2.8%	59	103.8%
海外	9	15	+64.3%	12	129.1%
経常利益	**94**	**93**	**△1.2%**	**69**	**135.2%**
当期純利益 ※	**63**	**71**	**+13.1%**	**45**	**157.2%**

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

<対前年>

- 売上高は、国内の伸長と為替効果で増収
- 営業利益は、海外が牽引して増益
  国内はコスト高騰を改定効果で相殺するも、
  費用平準化や投資で前年割れ
- 当期純利益は、為替差益は減少も、
  賃上げ促進税制の活用等で前年超え

<対計画>

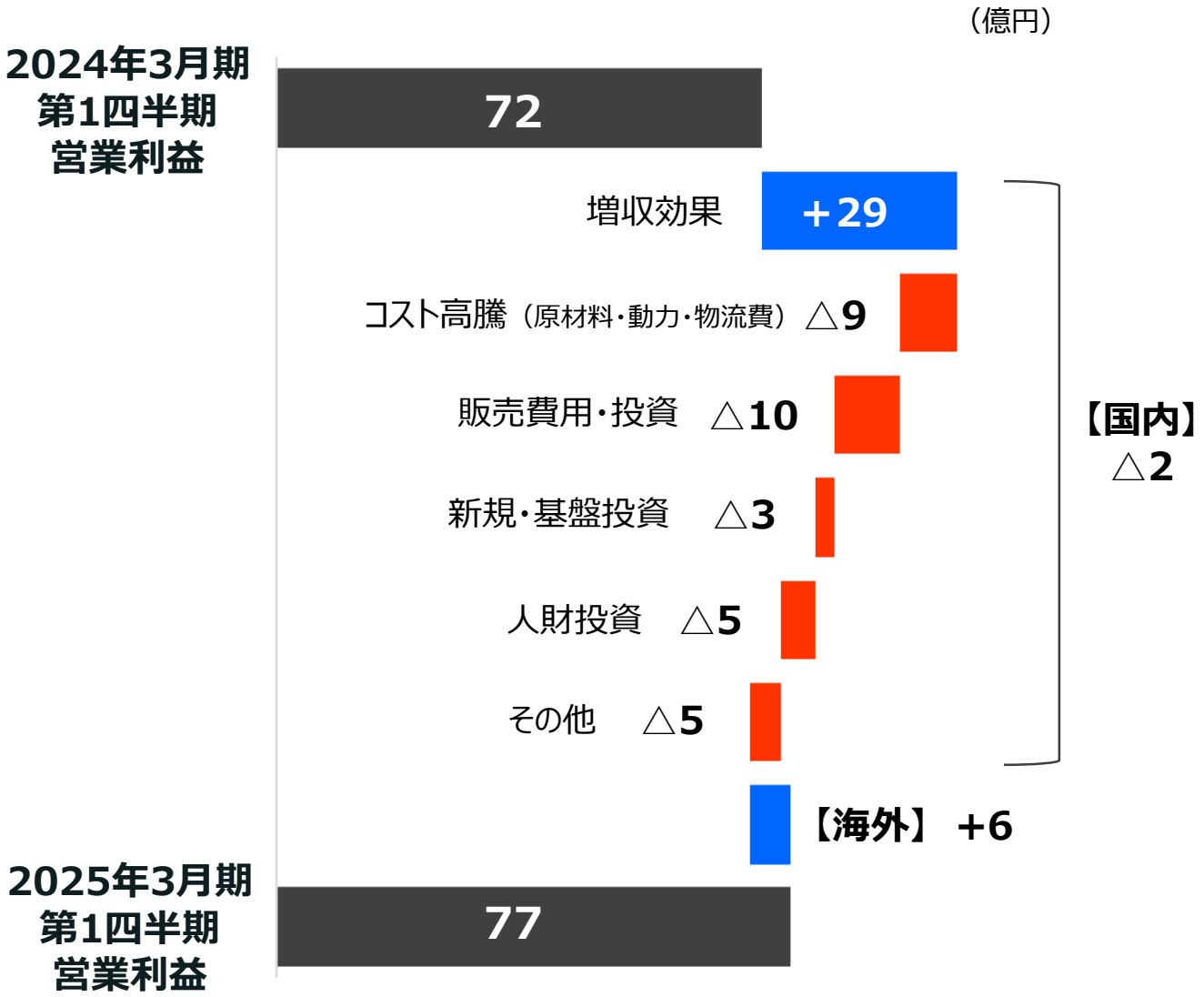
- 国内で堅調モメンタムを維持し、コスト増を打ち返す
- 海外利益も計画を上回る
- 為替差益の計上で当期純利益は大幅計画超過

【参考】：月末為替レート（円/$）

	3月末	6月末	計画レート
2023年	133.53	144.99	–
2024年	151.41	161.07	142.0

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2025年3月期第1四半期業績　営業利益分析（要素別）



【補足】

- 増収効果：
  数量伸長（＋1億円）、改定効果（＋28億円）
- コスト高騰：
  輸入原料（△5億円）、国産ばれいしょ（△2億円）
  動力費（前年並み）、物流費（△2億円）
- 販売費用･投資：
  ブランド価値訴求･強化に伴うマーケティング投資（△6億円）
- 新規･基盤投資：
  「Body Granola」の認知拡大に向けた食と健康領域への投資
  新ライン･新工場の取得関連費用、
  事業成長や基盤強化のための投資
- その他：
  減価償却費、旅費交通費等その他活動費の増加

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2025年3月期第1四半期業績　国内事業

（億円）	2025年3月期第1四半期	前年同期比	
国内売上高	**581**	**+29**	**+5.2%**
スナック	532	+21	+4.0%
ポテトチップス	237	+7	+3.2%
じゃがりこ	112	+8	+7.2%
その他スナック	183	+6	+3.2%
シリアル	77	+11	+16.2%
その他（アグリ・食と健康・役務提供）	34	+2	+4.9%
リベート等控除	△63	△4	−
国内営業利益	**61**	**△2**	**△2.8%**
営業利益率	10.6%	△0.9pts	−
土産用製品（注１）	39	+3	+9.5%

※「スナック」「シリアル」「その他（アグリ・食と健康・役務提供）」の売上高はリベート等控除前の金額を記載しています。

（注１）　土産用製品：ギフト事業の組織統合に伴い、前期の数値を組み替えています

■スナック

- 需要は堅調継続
- 改定効果を確実に刈り取り、
  前年の高い販売水準を超える
- 土産用製品は旅行需要の高まりから好調継続

■シリアル

- 継続的なマーケティング・営業活動で前期から続く
  高いモメンタムを維持

■その他

- 前年4月にローンチした「Body Granola」等が伸長

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2025年3月期第1四半期業績　国内事業

掘りだそう、自然の力。 Calbee

スナック

■ ポテトチップス：（数量 △1.5%）

- 「うすしお味」等の定番品は堅調
- サブブランド化した「ポテトチップス ザ厚切り」が好調
- ばれいしょ品質影響で生産性が低下した「堅あげ」や価格優位性の薄らいだ製品が全体を押し下げ
- ブランド強化にむけた価値訴求コンテンツ配信開始

定番品
「ポテトチップス
うすしお味」

サブブランド
「ポテトチップス
ザ厚切り」

■ じゃがりこ：（数量 前年並み）

- 定番品に集中して販売し、前期から続く強い需要に対応
- 生産能力増強に合わせて稼動を定常化

■ その他スナック：

- 土産用製品は国内・インバウンドの需要増で伸長
- コーン系スナックは前年の高い水準に届かずも、小麦系スナックが伸長
- 今年60周年を迎えた「かっぱえびせん」は、ターゲット世代に合わせた施策により底上げ

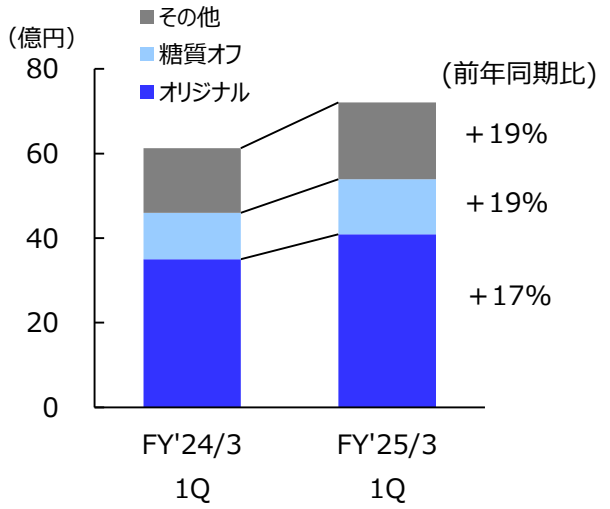
読売広告大賞（第40回）
Taste部門 最優秀賞を受賞した
「かっぱえびせん誕生60周年」の
新聞広告

シリアル

(*)出所：㈱インテージSRI＋

- シリアル市場シェア伸長継続（前年同期比＋2.7pts）(*)
- TVCFやキャンペーンの効果もあり、オリジナルや糖質オフ等の定番品が伸長
- コラボ製品「フルグラ 南国白くま風味」も貢献

シリアル売上高（国内消費）



コラボ製品
「フルグラ
南国白くま風味」

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2025年3月期第1四半期業績　海外事業

（億円）	2025年3月期第1四半期	前年同期比		為替影響除く実質伸び率
海外売上高	**196**	**+16**	**+9.2%**	**△1.7%**
欧米	110	+23	+27.0%	+11.6%
北米	72	+15	+26.9%	+12.0%
アジア・オセアニア	113	△4	△3.1%	△10.9%
中華圏	40	△11	△21.6%	△29.2%
リベート等控除	△27	△3	―	―
海外営業利益	**15.5**	**+6.1**	**+64.3%**	**―**
営業利益率	7.9%	+2.7pts	―	―
欧米	5.3	+1.3	+31.6%	―
北米	3.1	+0.3	+10.0%	―
アジア・オセアニア	10.2	+4.8	+88.5%	
中華圏	3.0	+1.1	+57.9%	

※ 地域別の売上高はリベート等控除前の金額を記載しています。

■欧米

- 北米、英国ともに増収増益
- 既存ブランドや日本発ブランドが堅調継続
- 北米・英国ともに設備増強し、売上拡大を目指す

■アジア・オセアニア

- 中華圏の減収をその他地域の増収で一定程度相殺
- 特にインドネシアの増収やコスト改善が貢献し、大きく増益

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

2025年3月期第1四半期業績　海外事業

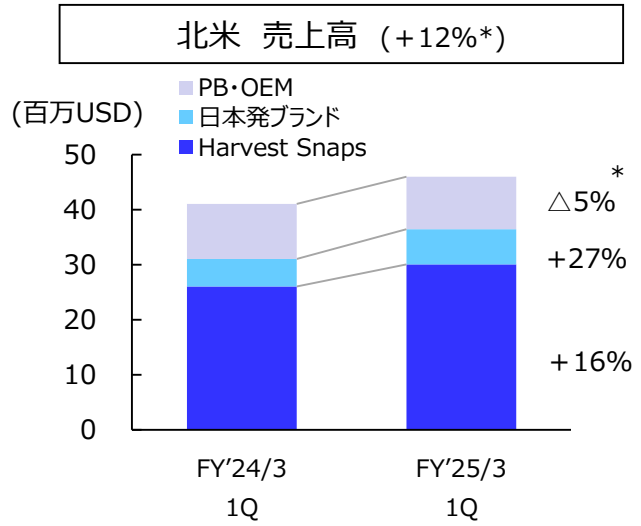
＊ 前年同期比

掘りだそう、自然の力。 Calbee

欧米

■ 北米：

- 「Harvest Snaps」は大型販促の貢献や配荷拡大で伸長
- 日本発ブランドは強い需要継続で増収
- PB・OEMは新規受注獲得も、業界の再編影響が一巡せず減収継続



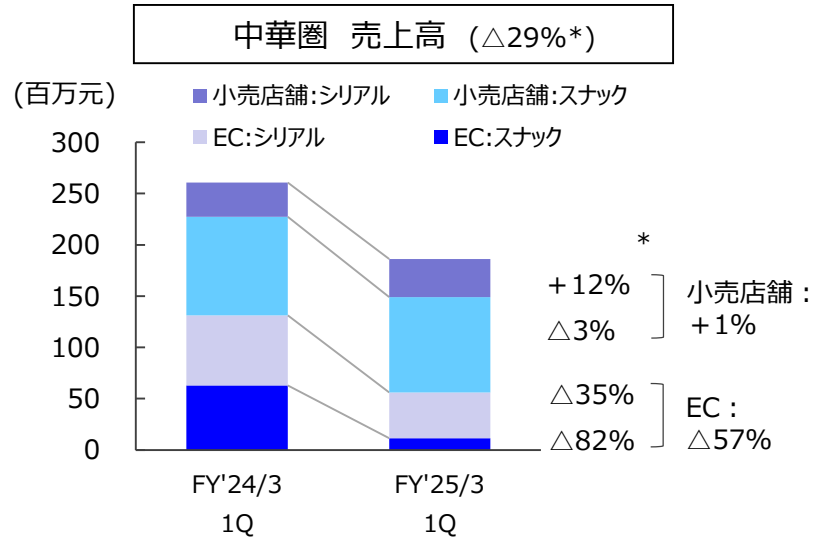
■ 英国：

- 「Seabrook」ブランドのポテトチップスの配荷拡大に加えて、生地スナックの増収も貢献
- ポテトチップス強化に向けてマーケティングおよび設備投資を推進

アジア・オセアニア

■ 中華圏：

- 景況感の悪化や前年下期からの主力スナックの通関規制の影響で減収
- 計画通り、5月下旬に現地OEM生産の「Jagabee」を販売開始
- 営業利益は、減収影響があったものの、販促費計上時期ずれで前年超え



現地OEM生産品の「Jagabee」

■ インドネシア：

- ポテトチップスや前年12月にライン増強した「Guribee」が伸長
- 売上伸長と生産性や原材料費の改善が継続し、利益大幅増

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

参考資料

連結損益計算書

掘りだそう、自然の力。
Calbee

(百万円)	2025年3月期第1四半期 実績				2025年3月期 計画		
		構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)		構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	77,656	100.0	+6.2	101.5	320,000	100.0	+5.6
売上総利益	27,048	34.8	+10.8	102.1	109,200	34.1	+7.1
販売管理費	19,373	24.9	+12.9	99.9	80,300	25.1	+7.6
販売費	3,177	4.1	+22.6	87.8	14,100	4.4	+11.9
物流費	5,851	7.5	+8.8	103.7	24,500	7.7	+8.3
人件費	6,215	8.0	+13.6	100.4	25,600	8.0	+4.7
その他経費	4,129	5.3	+10.9	104.8	16,100	5.0	+7.4
営業利益	7,674	9.9	+5.9	108.1	28,900	9.0	+5.8
経常利益	9,327	12.0	△1.2	135.2	28,000	8.8	△10.1
特別損益	△1	–	–	–	△500	–	–
当期純利益 ※	7,071	9.1	+13.1	157.2	18,000	5.6	△9.5

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

財政状況及びキャッシュフロー

(百万円)	2024年3月末	2024年6月末	増減	
資産合計	292,158	308,222	+16,063	
流動資産	127,853	128,734	+881	
固定資産	164,305	179,487	+15,182	*1
負債合計	91,072	103,502	+12,430	
流動負債	54,475	56,758	+2,283	
固定負債	36,596	46,743	+10,147	*2
純資産	201,086	204,719	+3,632	
Net Cash	10,676	△1,593	△12,269	
自己資本比率	65.6%	63.1%	△2.5pts	

(百万円)	2023年6月末	2024年6月末	増減	
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,796	1,541	△6,255	*3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,332	△7,605	△1,273	
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,137	2,559	△1,577	

【補足】

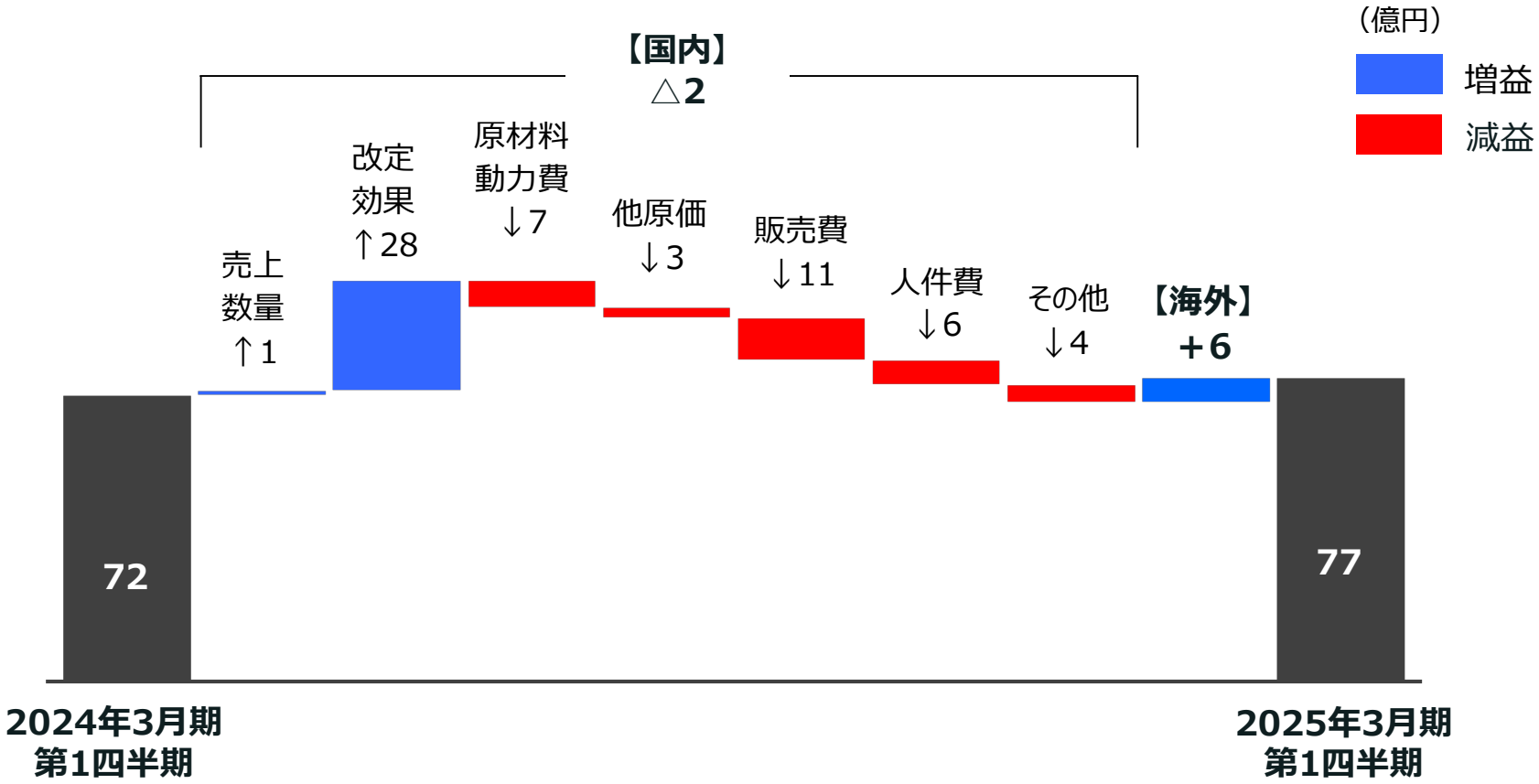
*1 固定資産：有形固定資産 ＋15,965百万円
（主にせとうち広島工場建設に係るもの）

*2 固定負債：長期借入金 ＋10,000百万円

*3 営業CF：未払金の増減額の減少 △3,036百万円

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

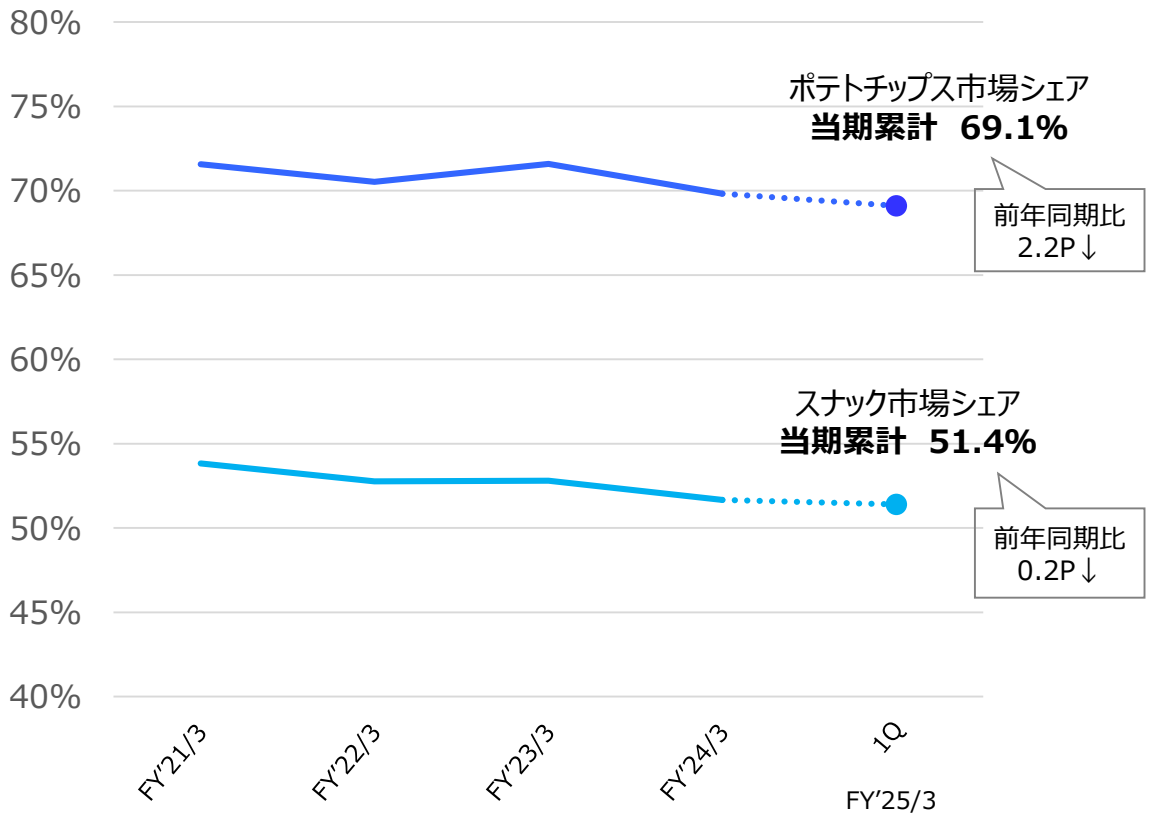
2025年3月期第1四半期業績　営業利益分析（科目別）

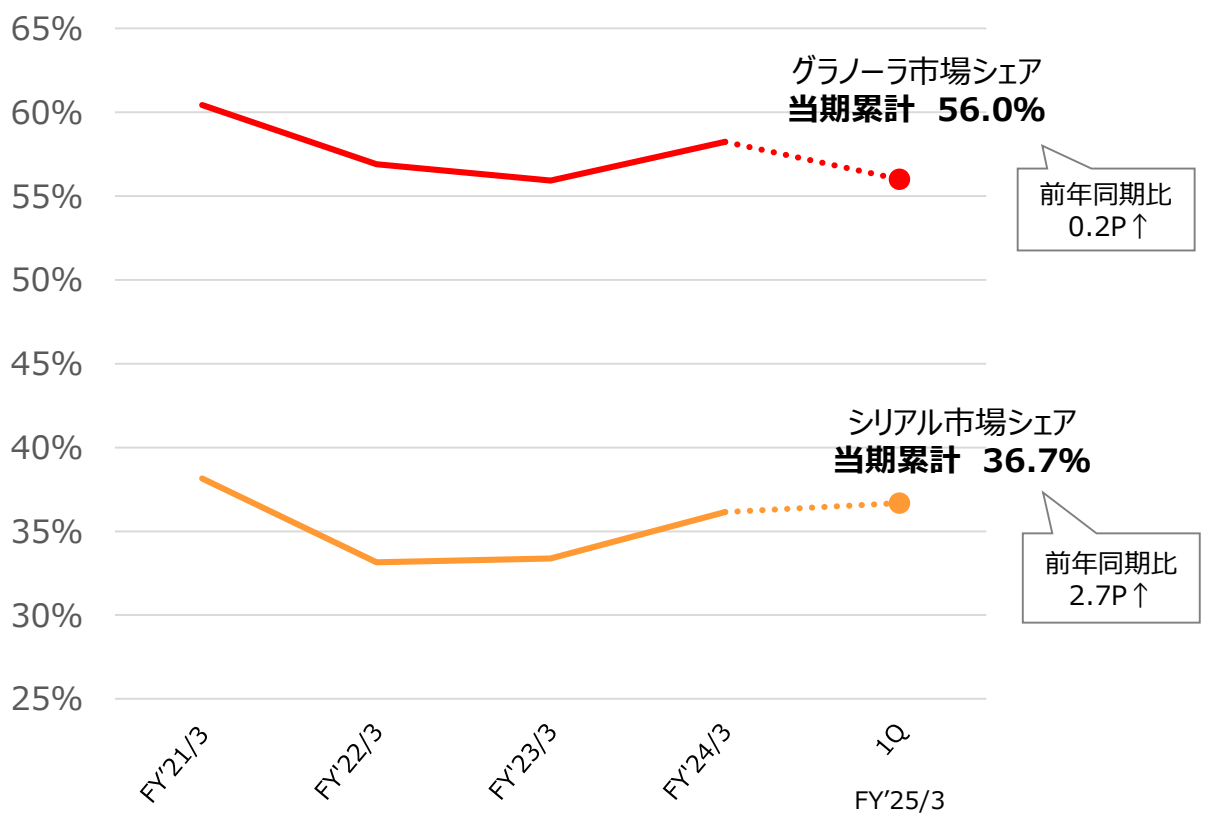


【補足】
原材料・動力費：輸入原料△5億円、国産ばれいしょ△2億円
他原価　　：労働不足対応等に伴う人財投資など
販売費　　：マーケティング投資△7億円（新規領域への投資含む）
その他　　：物流費△2億円、基盤強化に伴う費用など

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

国内市場シェア





出所：㈱インテージSRI＋ 全国全業態 金額ベース

当期累計：2024年4月～2024年6月
前年同期：2023年4月～2023年6月
FY'21/3-FY'24/3：2020年4月～2024年3月

スナック市場シェア：カルビーとジャパンフリトレーの合計
ポテトチップス市場：ポテトチップス(生薄切り・生厚切り)・ポテトシュースト・
ケトル合算、非公開PB含む
グラノーラ市場：シリアル市場・グラノーラカテゴリ

Copyright © Calbee, Inc. All rights reserved.

本資料に関するお問い合わせ：

カルビー株式会社　IR

E-mail：2229ir@calbee.co.jp

https://www.calbee.co.jp/ir/

- グラフ上の事業年度表記はFY(Fiscal Year)を用いています。FY2025/3(FY’25/3)は2025年3月期を指しており、他の事業年度も同様に表記しております。特にその指定がない表記は、暦年を表しています。
- 本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関係する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。